



ほっこい通信



10月の学校訪問のようす

10月の指導内容は「食品ロスについて」

10月は「食品ロス削減月間」ということで、「食品ロス」についてお話ししました。「食品ロス」とは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。

幼稚園では、紙芝居を使って食べ物を残すことは、食べ物を無駄にすることで、とてももったいないことなので、家庭での食事でも幼稚園の給食もできるだけ残さないようにしようとお話ししました。

田尻幼稚園では、給食試食会があり、親子で一緒に参加していただきました。



幼稚園



小・中学校では動画を用いて指導を行いました。

「食品ロス」という言葉は聞いたことがあっても、どうして食品ロスが問題になっているのか、食品ロスを減らすために私たちにはどんなことができるか、という少し難しい内容でしたが、みなさん真剣に視聴してくれました。

小学校



中学校





自分でできる！ 家族と取り組む 食品ロスを減らす方法

①食べ残しをしない



②買い過ぎない



③表示を確認する



すぐにできる食品ロスを減らす方法は、残さず食べることです。家庭の食品ロスを減らすためには、必要なものだけを買って、余った食材や料理は別の料理に活用して食べきるようにします。また、加工食品の期限表示を正しく理解することが大切です。

似ているけれど 全然違う

消費期限

賞味期限

消費期限

品質の劣化が早い食品に表示される「安全に食べられる期限」。期限をすぎた場合は、食べない方がよいでしょう。



賞味期限

品質の劣化が比較的遅い食品に表示される「おいしく食べられる期限」。期限をすぎてもすぐに食べられなくなるわけではありません。



買い物の前に **食品の在庫を確認！**



※消費期限や賞味期限は未開封の状態 で定められた方法により保存した場合の期限です。一度開封したら早めに食べましょう。

ふるさと給食の日

・ 特別栽培米の日

「美味しさギュギュっと牛肉どん」

「ふゆみずたんぼ米ご飯」



10月19日
仙台牛



10月20日
ふゆみず
たんぼ米



11月は「和食の日について」「地場産給食の日について」「特別栽培米の日について」の内容で指導する予定です。